

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市体育館	評価対象年度	平成24年度
事業者名	川崎市スポーツ協会・三井物産ファシリティーズ共同事業体 <代表団体> ・公益財団法人 川崎市スポーツ協会	評価者	地域振興課長
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日	所管課	川崎区役所地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	21,474	19,983	22,304	24,937	14,172	18,007	25,698	20,869	27,590	14,639	17,751	23,521	250,945
収支実績 (単位:千円)	収入	指定管理委託費			72,180								
		利用料金収入			25,655								
		事業収入他			13,782								
		収入計			111,617								
	支出	人件費			48,169								
		委託費			22,287								
		事業費他			39,994								
	支出計			110,450									
	収支差額			1,167									
サービス向上の取組	<p>■貸しホール等の利用提供については利用団体の要望に応じて可能なかぎり柔軟な対応を行っている。</p> <p>■スポーツ用品、小物及び栄養補助食品の販売をはじめ貸しロッカーなども自主事業で行い、利用者の利便性に努めている。</p> <p>■回数券(200円11枚、2000円)の割引率を向上した回数券(100円・12枚、1000円)設定するなど、利用サービスの向上と利用促進を図っている。</p> <p>■アンケート調査等を通年行い、改善等できるものについては館内掲示をするなど利用者の要望を可能な限り事業運営に取り入れるよう努めている。</p> <p>■トレーニング室では中間時間を活用したワンポイントレッスンなどを開始し、年間利用者の増加に向けた取組を積極的に行っている。</p>												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	4	4
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	3	3
	(評価の理由)	<p>■基本方針に基づき、幼児から高齢者まで幅広く利用できるプログラムを開催するなど利用者視点にたった運営がなされている。</p> <p>■事業成果の把握に際し「ご意見箱」、「利用者アンケート」などを行い、利用者ニーズを事業に反映できるよう努めている。</p>			
管理業務の実施状況	維持管理等の再委託	施設利用提供に支障をきたすことが無いよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	3	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	4	4
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	5	4	4
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	5	5
	人員配置	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備され、円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	3	3
危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	4	4	
	(評価の理由)	<p>■前年度から継続している開館15分前の入館サービスは利用者ニーズに応えている。</p> <p>■利用促進に向けて幼児向けスポーツ教室では「体操指導」を取り入れ内容の充実を図る工夫等を行い、平成24年度体育館利用者総数は250,945名となり前年度に比べて22,492名の増加となった。</p> <p>■積雪時等には早朝から施設周りの除雪作業を職員が行うなど、利用者の安全管理に努めている。</p>			

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	3	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るためのトレーニング室など個人開放事業を実施しているか。	5	4	4
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	4	4
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	3	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	3	3
	総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブの活動支援を行っているか。	5	4	4
(評価の理由)					
<p>■トレーニング室のフリーウエイト講習会を昨年度から予約制を毎日4回開催する方式に変更し引き続き利便性を向上させ、利用者数が前年度29,647名から32,928名に増加した。</p> <p>■スポーツ教室を前年度から3教室増やし49教室開催し、さらに人気の教室は2班体制にするなど積極的に展開し、受講者数も前年度16,162名から21,216名に増加した。</p> <p>■総合型スポーツクラブの支援については、活動場所の提供、館内の情報掲示、イベントへの職員支援などスポーツクラブの活動に貢献した。</p>					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	5	3	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	3	3
	(評価の理由)				
■予算と決算の増減額があるが、適正に執行していると評価する。					

4. 総合評価

評価点合計	69	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- 公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。
- 軽微な施設修繕等については、職員が行うなど迅速かつ経費削減に努めている。
- 利用促進の取組としてスポーツ教室の数を増やしたり、教室内容を充実させて利用者を大幅に増加させている。
- 利用者へのあいさつ、声掛けを積極的に行うとともに利用者の意見や要望を聞きながら、可能なものは改善し、対応困難なものは説明責任を果たすなど、利用者との健全なコミュニケーションに取り組んでいる。
- 施設建設後57年が過ぎて老朽化による問題を抱えている施設のため、点検を怠らず、適切な維持管理を行い利用者の安全性の向上に努めている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- 引き続き、公平で平等な利用を確保しつつ、公共性と効率性の両立を目指し、サービス水準の向上と効率的な管理運営に努めること。
- 広報活動の一層の充実を図ること。特にホームページの更新頻度(タイムリー性)や内容面での充実を努めること。
- 総合型スポーツクラブの育成・支援、地域団体等と連携したスポーツ推進を図るとともに、利用者のニーズの把握に努めながらスポーツ教室等の事業の充実を図ること。
- 建物・設備の経年劣化への対応を図りながら、適切な施設の維持管理に努め、利用者が安全かつ安心してスポーツを楽しめる環境を確保すること。
- 事故や災害等の緊急時に備えて救命救急訓練や避難誘導訓練等を実施するとともに、市等への速やかな連絡や報告についても対応が図れるよう危機管理体制を維持・継続して構築しておくこと。